

勝間田っ子

<http://gakuji.town.shoo.lg.jp/katsumada-es/letters-katsumada-es/>



3学期緊張感を持ってスタートしています

1月6日（火）、10時18分頃、島根東部で震度5の地震がありました。学校では、3学期の始業式に向けて、準備をしている最中でしたが、携帯電話から鳴り響く警告音に、居合わせた職員は全員すぐに机の下に身を隠して安全に留意しました。後に震度は2程度との報道がありましたが、久しぶりに感じた地震の震動に大変驚きました。3学期は、1月15日に、児童に予告なしの地震による避難訓練を予定していただけに、訓練当日は緊張感をもって訓練に取り組むことができました。

1月17日には、阪神・淡路大震災から31年が過ぎたとの報道がありましたが、未だにその当時の様子を伝承しようとしてくださっています。日頃から、臨機応変に声を掛け合い、想定外の時こそ、お互いに思い合って行動できるようにしていきたいものです。

3年生が消防署・警察署見学に行きました



1月14日（水）、3年生が津山圏域消防組合消防本部と津山警察署の社会見学に出かけました。

まず、消防署では、防災学習センターで、震度4の地震体験を行いました。地震が起きた時、火災が起こらないようにコンロの栓を閉めたり、自分の身を守ったりすることの大変さを実感できたようです。また消防車の仕組みやはしご車の働きなど、実際に隊員の方から詳しく説明を聞くことができました。

警察署では、警察官の持ち物や乗り物、一日どれくらいの通報があるのかなど、警察のお仕事について教えていただきました。日頃からルールやきまりを守ることが、安全な生活に繋がることもわかりました。最後に、白バイにも乗せてもらい、警察官になった気分を味わいました。

5年生が三菱電気自動車の体験をしました



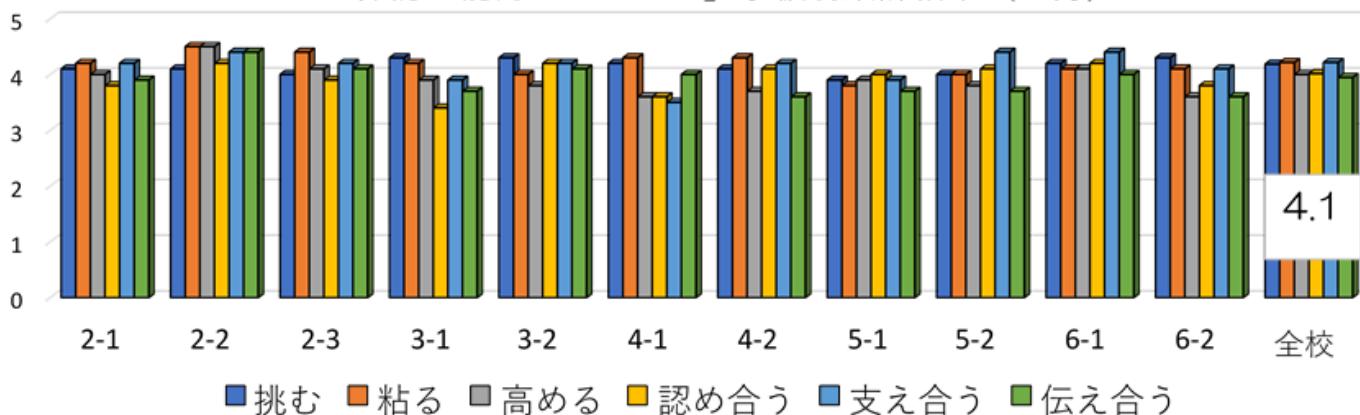
1月16日（金）、5年生が三菱自動車の体験活動を行いました。社会科の一環で、実際三菱の電気自動車についてクイズ形式で学び、運動場で乗車させてもらうことで、電気自動車のよさやこれからの自動車の未来などについて考えることができました。電気自動車の歴史は、なんと150年前にさかのぼるそうです。改善されてきたのですね。

自己肯定感12月速報値！



今年度、学校のめざす児童像に非認知能力の6つの資質・能力を位置づけ、児童の学習や生活の基盤となる能力として、児童に具体的な姿を示し、取組を進めてきました。全校で7月4.0だった平均値が12月には4.1にアップしました。今年は、各学年・学級間で大きな差異はなく、どの資質・能力においても平均した数値を示しています。学年間や学級間で連携を密にし、取組の目的や方法を揃えて行ってきた成果だと感じています。残り2ヶ月。それぞれの学年や学級で、次の学年にステップアップする取組を進めて、自信を持って進級できるように頑張ってほしいです。

「非認知能力アンケート」学級別集計結果（12月）



給食週間の取組が始まりました



1月24日から31日まで全国学校給食週間が始まります。今年の新しい取組として、4年生以上では、給食川柳に取り組んでいます。まずは、保健給食委員会委員の皆さんのが、給食を題材に川柳を考え、校内掲示をしてくれています。これを参考にしながら、作品が次々に生まれています。

給食はみんなのこころによりそうよ（6年）
もぐもぐと食べたら笑顔がさいてくる（5年）
わらいごえスープにとけてあたたまる（4年）



地域の方からいた
だいた紫黒米給食

校内研修大詰め！

1月21日（水）、3学期の校内全体公開授業が5年2組で行われました。今年は、国語科の「書くこと」の研究の3年目で、どの学年も児童と単元計画を共有し、各ゴールをイメージして文章を書き、友達や先生と文を読みあったり、推敲し合ったりしながら、よりよく書くことをめざして授業作りを行っています。児童は、自分が必要だと考えている理由や反対意見を考慮して文作りに取り組み、内容について推敲し合いました。ご指導いただいている宮本先生からは、研究協議の中で、この3年間で児童に確実に書く力が付いてきていることをお褒めいただきたり、誰に向けて書いているのかをしっかり想定して書くことの大切さを教えていただいたりしました。3学期末に向けて、部内公開



を行ったり、研究のまとめをしたりして、児童が身につけてきた力をもとに、来年度以降の研究にも活かすことができるようにしていきたいと考えているところです。